

(社) 沖縄県高圧ガス保安協会

平成22年度事業報告

自：平成22年4月 1日

至：平成23年3月31日

1. 教育事業

(1) 講習検定及び再講習

資格取得につながる講習検定の受付け数は昨年度に比べ53名の減、再講習の受付け数は特に設備士再講習が法定講習期間延長に伴う谷間の年度に入りほぼ100名の減少となり全体的に受講者数の落ち込みがございました。

平成17年度に導入が開始されたインターネット受付は85%を超え受付の方法として定着してまいりました。

(2) 高圧ガス国家試験

高圧ガス国家試験出願者数については昨年度に比べ235名の大幅な増加となり1,054名の申し込みがございました。実業高校等からの受験申し込みも多くみられるようになっていることが、受験者数の伸びにつながったものと思われま

2. 検査事業

(1) 冷凍検査等業務

冷凍検査業務については概ね昨年度と同様の検査数となり順調に推移致しました。

(2) 指定保安検査業務

指定検査業務のLPガス製造事業所保安検査についてはほぼ昨年度と同様の件数を実施しました。

一般高圧ガス製造事業所保安検査については一般高圧ガス事業所、圧縮空気事業所、CE事業所の保安検査を実施致しました。

3. 委託事業

(1) 沖縄県委託事業

従来委託事業として実施してきた2種製造事業所の現地保安指導については一定程度の指導成果がみられたことから委託から削除することとしたため、平成22年度から委託費が約77万円削減されております。

したがって、今年度は高圧ガス保安推進月間の防災訓練を中心とした活動に特化した事業を行いました。

(2) 高圧ガス保安協会委託事業

今年度も容器管理委員会事業としての所有者及び内容物不明容器の回収処理業務及び一般高圧ガス容器の容器所有者登録業務を実施しました。

又、冷凍・空調施設の自主保安体制を図ることを目的に冷凍・空調工事事業所認定申請の受付業務を行いました。

4. 補助事業

経済産業省補助事業として今年度も協会内にL Pガスお客様相談所を開設し、L Pガスをご使用頂いているお客様からの相談に対応致しました。相談件数は昨年度より4件増の25件ございました。

相談事例についてはL Pガス代表者講習会及び従業員保安講習会等で概要を紹介し、できるだけ同様なトラブルが起こらないよう周知指導を行いました。

5. 高圧ガス保安大会

今回は会員事業所の皆様の職場環境にも配慮して、診療カウンセラー宮内一郎氏を講師に迎えて記念講演を行いました。

又、原子力安全・保安院長、沖縄県知事、(社)沖縄県高圧ガス保安協会長の各表彰について従来どおり3者共催で実施致しました。

6. 高圧ガス保安推進月間

今年度も高圧ガス業界全体で取り組む自主保安活動及び沖縄県委託事業を含め10月の1ヶ月間、各種の保安啓発活動及び高圧ガス防災訓練の実施を通じて事業所及び消費先における事故防止活動を実施致しました。

7. 自主保安活動

保安ニュースの発行、各種申請書類の作成指導、高圧ガス事故調査事業の他、関係機関及び団体と連携した自主保安活動を実施致しました。

又、L Pガス販売事業所、冷凍空調事業所、圧縮空気事業所、毒性ガス事業所、CE事業所、高圧ガス移動関係事業所従事者の保安意識向上のための保安講習会を実施致しました。

更に今年度は懸案事項であった地域防災協議会活動について、指定防災事業所の連絡会議を開催するなど高圧ガス移動防災体制の整備にとりかかることができました。

8. その他活動

協会全体では「子ども110番の家」「防犯パトロール」等の社会貢献活動に参加協力致しました。

各会ごとの活動ではエルピーガス会が業界イメージアップのための取り組みを始め独自の社会貢献活動等の実施、冷凍・空調会では事業所の省エネ技術習得講習等の実施、オートガスタンド会ではL P G車の普及促進を図るための説明会を開催したほかエルピーガス会及び冷凍・空調会では会員の親睦を図るための活動も実施致しました。